

ドッグトレーニング実習 I

DT コース専門科目 1年 前期・後期 350時間 12単位 実習 必修

講師 藤平奈大之

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【藤平奈大之】ペットショップ/犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング（しつけ）業務
学科・クラス指定等	トレーナーコース1年
学習目標	犬の行動の意味を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、実技で学んだ学習内容を必ず復讐すること。
授業方法	モデル犬を実際に使用し、実技習得に活かす。 学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実技への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト（ZPK）
授業回数	350時間（1日7コマ×3日 21コマを1週）
1	トレーニング用具の使い方①・クレートの出し入れ②
2	トレーニング用具の使い方①・クレートの出し入れ②
3	犬の扱い方①
4	犬の扱い方②
5	犬の触れ合い方①
6	犬の触れ合い方②
7	犬の触れ合い方③
8	犬との遊び方①
9	犬との遊び方②
10	犬との遊び方③
11	アイコンタクト①

12	アイコンタクト②
13	基本動作①
14	基本動作②
15	基本動作③
16	問題行動改善①
17	問題行動改善②

ドッグトレーニング実習Ⅱ

DT コース専門科目 2年 前期 315時間 11単位 実習 必修

講師 藤平奈大之

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【藤平奈大之】ペットショップ/犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	2年トレーナーコース
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、実習内容を必ず復讐すること。
授業方法	モデル犬を実際に使用し技術の向上を図るとともに、学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	ドッグインストラクターテキスト (ZPK)
授業回数	315時間 1週7コマ×3日
1週	アイコンタクト・犬との遊び方・基本動作
2週	問題行動改善①・飼い主とのコミュニケーション①
3週	問題行動改善②・飼い主とのコミュニケーション②
4週	問題行動改善③・飼い主とのコミュニケーション③
5週	問題行動改善④・飼い主とのコミュニケーション④
6週	問題行動改善⑤・飼い主とのコミュニケーション⑤
7週	問題行動改善⑥・飼い主とのコミュニケーション⑥
8週	問題行動改善⑦・飼い主とのコミュニケーション⑦
9週	問題行動改善⑧・飼い主とのコミュニケーション⑧
10週	問題行動改善⑨・飼い主とのコミュニケーション⑨
11週	問題行動改善⑩・飼い主とのコミュニケーション⑩
12週	クリッカートレーニング①

13 週	クリッカートレーニング②
14 週	試験対策
15 週	期末試験

ドッグトレーニング実習Ⅲ

DT コース専門科目 2年 後期 315時間 12単位 実習 必修

講師 坂本健

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【坂本健】犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	2年トレーナーコース
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適切なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす
学 び の キーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、実習内容を必ず復讐すること。
授業方法	モデル犬を実際に使用し技術の向上を図るとともに、学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	ドッグインストラクターテキスト (ZPK)
授業回数	315時間 1週7コマ×3日
1週	アイコンタクト・基本動作
2週	クリッカートレーニング①
3週	クリッカートレーニング②
4週	クリッカートレーニング③
5週	問題行動改善①
6週	問題行動改善②
7週	問題行動改善③
8週	問題行動改善④
9週	飼い主とのコミュニケーション①
10週	飼い主とのコミュニケーション②
11週	複数頭のボディーランゲージの読み方①
12週	複数頭のボディーランゲージの読み方②
13週	アジリティ

14 週	試験対策授業
15 週	試験

トリミング実習 I

DT コース専門科目 1年 前期・後期 147時間 5単位 実習 必修

講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	ドッグトレーナーコース1年
学習目標	NAVA トリマー3級ライセンスの取得を目指す。
学 び の キーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム
準備学習及び復習の内容・履修条件	ペットスタイリスト入門Iで学んだ事をよく復習しておく 動物総合基礎実習で学んだ事をよく復習しておく
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備 考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。 授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	
9月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
10月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
11月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
12月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応

1月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
2月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応

トリミング実習Ⅱ

DT コース専門科目 2年 前期・後期 187時間 6単位 実習 必修

講師 講師 佐山百合子 森香 内田英和 大田ひとみ 鈴木彩乃 富山幹太

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【佐山百合子含む6名】トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	ドッグトレーナーコース2年
学習目標	しつけ教室、訓練所でのトリミング業務を担えるよう実技の習得と NAVA トリマーライセンス2級の取得を目指す。
学 び の キーワード	ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり、シャンプー、リンス、ブロー、ハサミ、アタッチメントコーム、カット、
準備学習及び復習の内容・履修条件	ペットスタイリスト入門Ⅰ、トリミング実習Ⅰで学んだ事をよく復習しておく 動物総合基礎実習で学んだ事をよく復習しておく
授業方法	実際に手本を見せながら指導していく
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。実習への出席30%、期末試験70%で評価する。
備 考	授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。 授業内容は、個々の技量により変更することがある
授業回数	
4月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、受付対応
5月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、受付対応
6月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
7月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応

9月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
10月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
11月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
12月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
1月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応
2月	グルーミング（ブラッシング、コーミング、耳掃除、クリッピング、爪切り、肛門腺しぼり）シャンプー、リンス、ブロー、ハサミの練習、足回りカット、耳・尾カット、体カット、顔カット、受付対応

就職対策実践講座 I

DT コース専門科目 1年 後期 56時間 2単位 実習 必修

講師 坂本健

実務経験のある教員等 による授業科目	有
実務経験の内容	【坂本健】犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	1年生 DT コース
学習目標	オープンキャンパスを通して、就職対策講座で学んだ接客対応を実践し、社会で通用する技術を学び、サービス精神を理解する。
学 び の キーワード	接客 接客 あいさつ 言葉遣い コミュニケーション
準備学習及び復習の内 容・履修条件	オープンキャンパスの事前情報を確認しておくこと。 終了後に設定した課題の自己評価を行うこと。評価はレポートとして提出をする。
授業方法	オープンキャンパスへの参加を授業としている。オープンキャンパス終了後にレポートを担当教員へ提出すること。
成績評価基準	出席 30%。レポート提出・実習内容評価 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	
授業回数	
1 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践
2 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践
3 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談
4 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談
5 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談
6 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談
7 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談
8 回	挨拶 言葉遣い 笑顔 接客対応の実践 報告 連絡 相談

就職対策実践講座Ⅱ

DT コース専門科目 2年 前期・後期 126時間 4単位 実習 必修

講師 坂本健

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【坂本健】犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	2年生 DTコース
学習目標	就職対策実践講座Ⅰから、更に仲間同士でのコミュニケーション、教員(上司に相当)とのコミュニケーションを通して、社会での自分自身の立場を理解しながら目的を果たせるか実践を通して習得するとともに、1年への指導を行う。
学 び の キーワード	接遇 接客 あいさつ 言葉遣い コミュニケーション 指導
準備学習及び復習の内容・履修条件	オープンキャンパスの事前情報を確認しておくこと。 終了後に設定した課題の自己評価を行うこと。評価はレポートとして提出をする。
授業方法	オープンキャンパスへの参加を授業としている。オープンキャンパス終了後にレポートを担当教員へ提出すること。
成績評価基準	出席 30%。レポート提出・実習内容評価 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	
授業回数	
1	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
2	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
3	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
4	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
5	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
6	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
7	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
8	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
9	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
10	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談
11	挨拶 言葉遣い 笑顔 接遇対応の実践 報告 連絡 相談

12	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
13	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
14	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
15	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
16	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
17	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談
18	挨拶	言葉遣い	笑顔	接客対応の実践	報告	連絡	相談

動物行動学 I

DT コース専門科目 1年 前期・後期 70時間 5単位 講義

講師 坂本健

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【坂本健】犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	トレーナーコース1年
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、板書した講義内容のノートを必ず復讐すること。
授業方法	ホワイトボードでの板書、パワーポイントでの解説により行う 学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト (ZPK)
授業回数	70時間 1日7時間×10日間
1週	しつけの重要性・犬についての基礎知識・犬の成長段階
2週	犬のコミュニケーション(ディスプレイ・カーミングシグナル・ボディーランゲージ) 犬の範囲認識・対立行動・服従行動
3週	生得的行動・習得的行動・馴化・鋭敏化・古典的条件付け
4週	オペラント条件付け・行動の学習段階・強化スケジュール 強化子
5週	トレーニング手法・トレーニング基本的な考え・ケーススタディ
6週	行動の定着
7週	子犬の社会化
8週	パピーレッスン
9週	飼い主とのコミュニケーション①

10 週

飼い主とのコミュニケーション②

動物行動学Ⅱ

DT コース専門科目 2 年前期・後期 60 時間 4 単位 講義

講師 坂本健

実務経験のある教員等による授業科目	有
実務経験の内容	【坂本健】犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	2年トレーナーコース
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす。
学 び の キーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、板書した講義内容のノートを必ず復讐すること。
授業方法	ホワイトボードでの板書、パワーポイントでの解説により行う 学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト (ZPK)
授業回数	60 1日6コマ 10日
1 回	犬のコミュニケーション①
2 回	ボディランゲージの読み方(複数頭)
3 回	古典的条件付け
4 回	オペラント条件付け
5 回	問題行動①(引っ張り・飛びつき)
6 回	問題行動②(噛みつき)
7 回	問題行動③(吠え)
8 回	問題行動④(ケーススタディ)
9 回	飼い主とのコミュニケーションスキル①
10 回	飼い主とのコミュニケーションスキル②

